

平成29年12月20日（水）  
国土交通省関東地方整備局 首都国道事務所  
東日本高速道路(株)関東支社 千葉工事事務所  
さいたま工事事務所

## 記者発表資料

### 東京外かく環状道路(三郷南 IC<sup>みさとみなみ</sup>～高谷 JCT<sup>こうや</sup>間)の 開通の見通しについてお知らせします。

東京外かく環状道路(三郷南 IC<sup>みさとみなみ</sup>～高谷 JCT<sup>こうや</sup>間)は、国土交通省と東日本高速道路株式会社が共同で事業を実施しています。

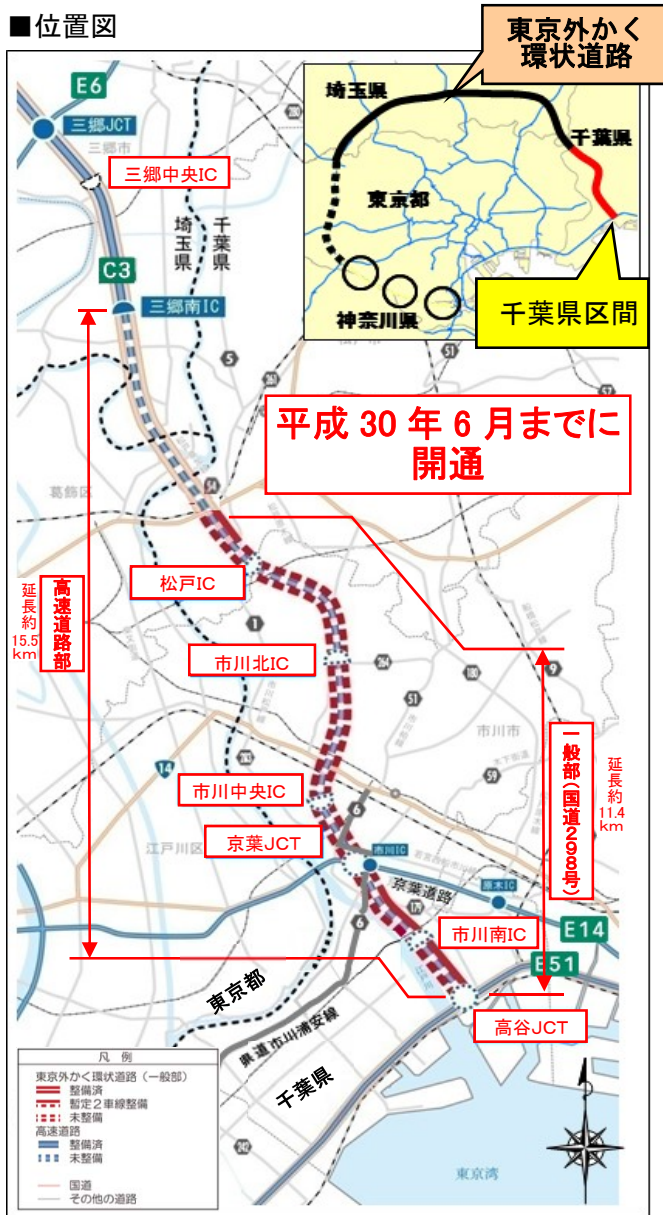
一部の工事に時間を要しており、これまで工事工程の精査を行ってきたところですが、平成30年6月までに開通できる見通しとなりましたので、お知らせいたします。

この工事箇所は、外環道と県道市川浦安線(以下県道)が交差する工事箇所であり、交通量が著しく多い県道の下に高速道路本体やジャンクションランプを構築し、その後、それらの構造物の上に国道298号の高架橋を構築するといった難工事になっています。

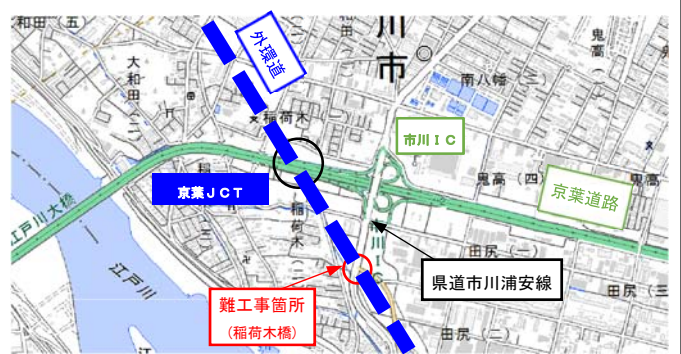
地下工事では、作業効率が極めて低いことに加え、地上の高架橋工事では、近接する県道交通の安全対策に万全を期する必要があったこと等から当初の予定より、時間を要したものです。

引き続き、工事の安全対策には細心の注意を払いつつ、一日も早い開通に向け、最大限努力してまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

位置図

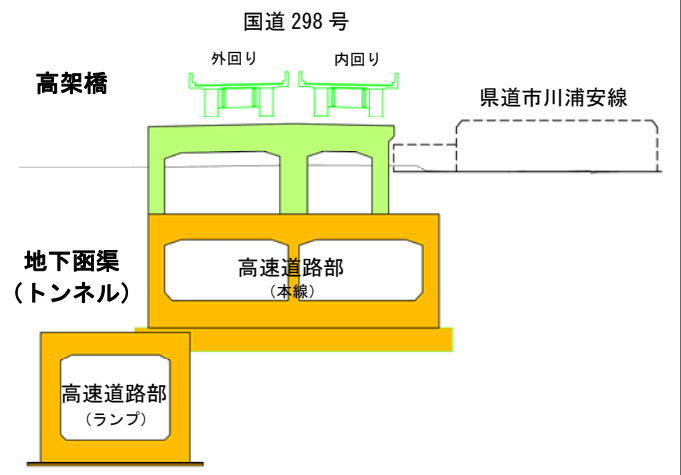


難工事箇所（稲荷木橋）の拡大図



横断図

(県道市川浦安線交差部の構造)



作業効率の低い現場状況



県道市川浦安線の切り回し状況



平成29年7月撮影